

放送番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成20年3月26日(水) 19:30～20:45
- 2 開催場所 奄美市名瀬金久町4番3号 特定非営利活動法人ディ会議室
- 3 出席委員 委員総数 7名
出席委員数 6名
出席委員の氏名 西平功／師玉俊朗／佐竹京子／別府亮
永江直志／重信千代乃
欠席委員の氏名 町ゆかり
放送事業者側出席者名 麓憲吾／丸田泰史／嘉川孝之／
中原優子／小野健太郎／水間由里子

4 議題

- (1) あまみエフエム放送番組審議会の趣旨について
- (2) 出席者紹介
- (3) 委員長／副委員長選出
- (4) 「夕方フレンド」について
- (5) 一般聴取者の意見、要望等
- (6) その他

5 議事の概要

新年度の役員選出を行い、委員長に西平委員、副委員長に師玉委員を選出した。

放送番組審議では、夕方の生ワイド番組「ゆぶいニング・アワー」内で放送している15分程度のコーナーで、毎日日替わりでゲストを迎え、インタビュー形式で行っている「夕方フレンド」を中心に意見を伺った。ゲストの選定方法、会話のあり方などについて意見があり、その他の放送についても、少ない予算の中でもできるような企画案などを含め、充実した意見が寄せられた。

6 審議内容

- (1) あまみエフエム放送番組審議会の趣旨について
- (2) 出席者紹介
- (3) 委員長／副委員長選出

放送局・丸田よりあまみエフエム放送番組審議会の趣旨、番組審議会規定について説明があった。
西平委員を議長として出席者の紹介が行われ、委員の互選により西平委員長、師玉副委員長を選出した。

- (4) 「夕方フレンド」について

放送局・中原よりコーナーについて説明があり、過去の放送を聞き、意見を伺った。

-放送局 中原

島で色々な活動をされている方、島外からの研究者、放送局の下のライブハウスに出演するミュージシャン、また地元紙で取り上げられている方など、本当に色々な方に出演をお願いしていま

す。15分間のコーナーで、その人自身、そして活動について伺い、また「島の好きなどころ、キライなどころ」という事を聞いています。キライなどころというの、私達が直していかなくてはいけない所、ということで、色々な人の目線から考えていくことを目的にしています。最後にリクエスト曲をかけ、その曲の思い出を聞きながらお別れする、という構成になっています。

佐竹委員

出身地、活動を始めたきっかけなど、質問の仕方も良い。サンプルの回のゲストには自分もインタビューを行った事があるが、聞き手によって違う側面が出ていて面白かった。

1週間のスケジュールはどうやって出来ているのですか。

-放送局 水間

毎日放送しています。ゲストは前週までに交渉し、決めるように努力をしています。

西平委員長

地元紙に予定表が出ている。非常に助かる。

-放送局 水間

月曜日だけはスポーツ関係のゲストで、ボランティアパーソナリティで奄美スポーツアカデミーの園田明さんに交渉をお願いしています。

佐竹委員

やる方は大変ですが、緊張感があって面白い。リアルタイムで流せるのがいい。

永江委員

僕も一度出させて頂いた。出演交渉が相当大変ではないかと思う。

今日もくる前に、自分のところのおばが集まっていて戦争の頃の話をしていたが、本当に面白い話ばかりだった。夕方フレンドとして採用するかはわからないが、今聞いておかなければいけない、そういう80歳、90歳の年齢の人の話も、取り上げていければいいと思う。

重信委員

これはその日に生で流れているのですか。

-放送局 中原

生です。ゲストの都合により収録放送をすることもあります。編集なしで放送しています。

重信委員

聴取者から出演者への反響はありますか。

-放送局 麓

本当にまれに、あります。

西平委員長

時間が短いからね。

-放送局 水間

あとは人が近いので、ご本人を知っていらっしゃる場合が多く、放送局にではなく直接本人に反響があるようです。私達も反響が知りたいのですが。

永江委員

(自分が出演した際にも、直接反響が)ありました。

重信委員

聞いていて、こういう人がいるんだ、という発見があって嬉しい。質問の仕方が上手。この時期にこの人を、という時期的な人選びは大事な気がします。敬老の日にお年寄りを選んだように、「〇

○週間」等にどういう人をターゲットに、という選び方は面白いかと思います。

師玉委員

この番組だけでなく、パーソナリティの方があまりに話題がローカル過ぎる事が気になる時、また内輪だけの話になって、リスナーを無視しているように感じる時がたまにあります。

また、季節的に良かったと感じたのは、先日の税務署の方の出演。確定申告時期で、税務署は固いイメージがあったが、柔らかい印象、とぼけたところもあって、近い感じを受けました。

別府委員

毎日なので大変だと思います。僕は一番最初に出たんですが、スケジュールが過密だったので、短かったと思います。その後、同級生が出た時にたまたま聞いていて、すごく長かった。

自分が島の人間だからあまり違和感なく聞いている事が多いけれど、自分の妻は鹿児島本土の出身で、時々「ん？」と思う事があるようです。また特に話し手と聞き手が同じ環境に近い場合、知っている言葉が近い場合に、よくわからない場合がある。ミュージシャンの場合だと、音楽が好きな方が聞き手だったりすると、わからない時があったりするようです。一般にはわからない言葉の場合に、聞き手の方が説明的なものをさりげなく加えれば、もっと入り込みやすいのでは。普段聞いていて楽しいです。またぜひ（ゲストで）呼んで下さい。

西平委員長

内容も濃く、クオリティが保たれている。新聞で紹介があってもなかなか入ってこないが、生の声の強さというのはいいなと思う。かなり貯まっていくはずだから、アーカイブを作ってほしい。貴重な物も出てくると思う。誰かが「この人のものが聞きたい」という時に聞ければ、財産になる。よく知っていると思っていた人を見直したり、非常に面白いコーナーで、期待しています。

佐竹委員

パーソナリティがゲストを選んでいるんですか。

-放送局 麓

基本的にはスタッフで選んでいます。ボランティアパーソナリティ数名に日替わりで担当してもらっているので、その方のお知り合いもたまにご紹介いただいて、出演する場合があります。

(5) 一般聴取者の意見、要望等

-放送局 水間

英会話の OVA というコーナーで、おばが浦島太郎の歌を歌って、昔話を思い出しながら話した回がありました。終了後に「昔母が語ってくれた話を思い出した、すごく懐かしかった、元気が出ました、ありがとう」というようなお電話を数件頂いています。元気が出ましたと言われると、私達も嬉しいですし、頑張らなければいけないな、と思います。

-放送局 中原

方言について「〇〇という表現は違うのですか？」というような問い合わせが数件ありました。親が龍郷町出身で北大島の情報が多いのですが、はっきり言えないので、おじいちゃん、おばあちゃんに電話して聞いたりしているのですが、南大島の情報が少ないです。

別府委員

将来、時間に余裕ができれば、北と南の同じ言葉を比較する番組が出来上がっても面白い。

西平委員

あの人はこう言うけれど、という事があるから、ある程度権威を持っている人をお願いしては。

別府委員

本日の言葉「北では□□、南では○○」というように、ちょっとしたコーナーがあっても面白い。
トビンニャとテラダ（共に同じ貝のこと）とか、トンとハヌス（共にさつま芋のこと）とか。

佐竹委員

岡村先生でしたか、語源の本を出されました。そういったものも参考になさっては。

西平委員長

あまり専門化していくと大変だ。ローカルを求めすぎても仲間はずれになる人がいて、あまりコアなものも難しい。狙いで時々近所の話になったら、すっと戻らないといけない。掘り下げていってしまうのは、ウケていると思ってやっているのと陥りがち。

一放送局 中原

英会話のOVAは島口はそのままで、夕方フレンドでも、情報的なローカルネタはだめですけど、島口は説明しない事が多いです。会話の中で「今のーというのですね…」という説明を挟むのはちょっと、という気がしています。

別府委員

説明にすると会話が崩れるけど、言われたときに標準語でさっと返しては。「ああ、今日は暑いですね」というような。難しいときもありますし、よく聞く島口はいいと思いますよ。

一放送局 麓

ネタ的に身内ノリ、という事ですよ。

西平委員長

音楽など専門的になってくる時には、本当に何も知らない人が1人いて、「フェンダーのストラトキャスターって何ですか？」みたいな話をしては。振れ幅を考え、軽なおしゃべりをしてほしい。

師玉委員

聴取者の年齢層を考えて放送を。夕方5:30ならサラリーマンが車で聞くというイメージで放送していくとか、時間帯で聞いている年齢層をどう設定するか、というのが一番問題だと思います。

永江委員

観光客をガイドしていて車やラジオから島口が流れてくると、意味はわからないけど、奄美にいる、って皆すごい喜びます。よそから来て島に住んでいる方には分からないかもしれなけど、この方がいいと思う。特に子供たちに対して、昔は皆島口をしゃべれたのが薄れてきて、それがFMを通じて、子供たちが逆にこれがかっこいい、とか、普通にしゃべれるようになっていったらいいと思う。フォローすべき所はして、出来るだけ島口が頻繁に出た方がいい。

重信委員

朝、山田薫先生が、格言を島の方言でおっしゃって、その意味づけをおっしゃっていますよね。あれはけっこうお母さん達も聞いていて、昔こういうのがあったよね、とか、もう1回聞いてみたいけど聞けるんだろうか、という声も聞きます。ああいう風に説明をして下さるといいですね。

西平委員長

格言の日めくりがあるけれど、読んでもわからない。言葉として聞いてしみこんでくると思う。番組はあんまり一般化してしまうととがって来ないので、パイロット的な番組を作っておいて、若者解放区のような番組も、危ないとは思いますが作って欲しい。

別府委員

基本的に普段聞いていて気になる所は少ない。方言もできるだけ地のままで出ていった方が、み

んなも聞きながら、もしかしたらこれはこういう意味なのかと思ってくることもあるだろうし。

(6)その他

西平委員長

制作の質も上がって来ている。本当に市民に浸透していると思う。

佐竹委員

丸刈り校則廃止は何十年も前から言われている事だけど、毎年取り上げられて、おじゃんになる、それを繰り返している。MBC のラジオでも意見を募集していた。こういう時に火をつけて欲しい。

西平委員長

ただ、ラジオ局はどっちが正しいとか、そういうのはできない場合がある。

佐竹委員

結論ではなくて、あなたはどう思いますか、という意見を乗せていくとか。

別府委員

両方呼べたら面白いですね。

師玉委員

自分はスポーツをやっていて、逆に坊主にしたらお兄さんになったような気がしていた。

佐竹委員

強制ではなくて、自分で坊主を選ぶ分には（いいと思う）。

師玉委員

そういう事を考える事自体がまずなかった。

重信委員

BS で4ー50代の人達の、あの頃の僕たち、みたいな丸刈り強制のころのテレビ番組があった。けっこういい記憶として残っている事が多かった。苦い思い出の方もいらっしゃるけど。

西平委員長

あれは非常に大きい番組。反対、賛成の話じゃなかった。今思い起こせば、ほろ苦い思い出、みたいな話をするとソフトでいいと思う。

FAX、ご意見、情報等は1日に何件ぐらい来ますか。

一放送局 丸田

来る時は来ますが、少ないです。

西平委員長

これについてどう思うか、という問いかけをすれば。

一放送局 嘉川

丸刈りについて賛成・反対両方の意見は取り上げることが出来なかったんですが、反対運動をしている方が「おるみさんのおばちゃんネル」という番組にゲスト出演しました。ご意見・ご要望を求めたんですが、1通もありませんでした。

西平委員長

反応がないから聞いていないのでは、という風に思っているかもしれないが、意外に聞いている。

別府委員

島の人にはけっこう（意見を）言わないからね。隣には言うけど。

永江委員

今日も意見をもらって、トンネルの中で聞こえんからワジワジ（＝イライラ）と。

－放送局 水間

よく言われるんですが、1本通すのに1千万円かかるらしいです。AMラジオは国として決められているらしいのですが、FMは新規に設置をしないとイケないそうです。

－放送局 麓

聞きたい、という意思表示ですね。

永江委員

和光トンネルが長い。だいたいさっきの話は終わっている。

重信委員

防災という面で考えれば、本当は要望がきちんとできて考えてくれればいいのにね。

別府委員

それだったら瀬戸内まで（エリアを）伸ばした方がいいかもしれません。

永江委員

瀬戸内の人からも「聞けない」という話がありました。

－放送局 麓

西平さんと重信さんには前回の審議会の時にお話をしたんですが、宇検村でまた（コミュニティFMが）立ち上がる予定です。南の方にも少し広がるようになります。

佐竹委員

先日、宇検村のシンポジウムに行ったが面白かった。これから、宇検村のような所がクローズアップされると面白い。

西平委員長

MBCラジオ・ポニーメイツの奄美来島・あまみエフエム出演の際は、結構盛り上がっていた。同時放送は結構感動的だった。

－放送局 中原

私達にとってはラッキーでした。鹿児島にも私達の声が届きますし、島でもMBCを聞いている人はけっこう多いのです。

師玉委員

MBCも意識していると思います。島の交通情報は今までなかったですが、昨年位から流れています。島に興味を持っているというか、以前、復帰50周年の番組もやっていました。MBCの重要な方が来ていて色々な所で放送していました。また、NHKも最近交通情報を少しやっていた。

西平委員長

あまみエフエムに対抗してきた。影響を与えているということ。

－放送局 丸田

交通情報は道路交通情報センターから情報を購入するのですが、金銭的な面から断念しました。

－放送局 水間

目の前の道路状況を教えてくれる方もいます。向こうの交差点で事故があったようで、混み始めています、とか。

西平委員長

情報源の信頼度、というのもある。特派員が名前を言って、登録する人がいてくれれば。

師玉委員

鵜呑みにして言うとは危ない。

永江委員

〇〇タクシー提供とか。宣伝も兼ねて放送するのは。

全員

それはいいですね。

師玉委員

夏まつりの時の交通規制情報は良かった。新聞で見えていても、車に乗る時は忘れていたので。

永江委員

船便情報で助かりました。急いで準備していたら、遅れるという情報で。

師玉委員

今の情報が入るといのが、ラジオの強み、機動力。カメラを持っていなくても、スタッフが走れば何でも出来る。電話1本で中継できますから。喜界島駅伝中継では活躍してくれましたね。課題はあるが、逆の意味で楽しんでいました。どんどん充実していけばいいと思います。

西平委員長

島出身のミュージシャンの番組で、東京からの情報が入って来たりして、面白いですね。

師玉委員

もっと情報や番組を増やして欲しいとか色々な意見があると思いますが、鹿児島の放送局とは違うわけですから、限られた機材、人材、資金の中で今出来る事、あれもだめ、これもだめ、ではなくて、これぐらいまで出来るというのを頑張ってもらいたいと思います。一番大事だし大変だと思いますが、味としてやっていったらいい。鹿児島の放送局は、イメージ的に遠いからです。

西平委員長

桜島上空の風向きなんか関係ないからね。

別府委員

それなら大浜夕日案内とか。今日はどんな雲模様で、見れるかもしれません、とか。

佐竹委員

いいですね。カガンバナの夕日情報も欲しい。

7 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日 なし

8 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ① 自社放送：平成20年5月10日(土曜日)17:30～「ゆふいニング・アワー」番組内で放送
- ② 書面の備置き：平成20年5月9日(金曜日)から、当該事項を記載した書面（議事録）を当法人事務局へ備置き、聴取者の閲覧希望に対応
- ③ インターネット：平成20年5月9日(金曜日)より当法人インターネットのホームページに掲載

9 その他の参考事項 なし